

経済学研究科

経済学専攻

(博士前期課程)

出願区分と試験日

博士前期課程		
	一般入試（二段階方式選考）	社会人入試
9月入試	10日（水）筆記試験（19：00 筆記試験合格発表） 11日（木）口述試験（筆記試験合格者のみ）	11日（木）口述試験
2月入試	15日（日）筆記試験（19：00 筆記試験合格発表） 16日（月）口述試験（筆記試験合格者のみ）	16日（月）口述試験

■一般入試（前期）■

◎二段階方式の選考について： 博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する

(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等

- ・経済学専攻では例年通り入試説明会を実施しない
- ・本学卒業見込者または本学卒業後4年以内の者に対する筆記試験免除制度がある。必ず出願前に詳細・筆記試験免除の可否を専攻事務室に問い合わせること。
- ・出願前の事前連絡は不要

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517／E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
最終出身大学 学位取得（見込）証明書	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得（見込）証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照

研究計画書	全員	・所定用紙（本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載）を使用 ・手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内とし、A4 判 4 枚以内に収めること ※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名（第 1 希望、第 2 希望）を選択し、記入すること。 ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。 ・なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト（https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/）を参照すること <table><tr><th colspan="5">教 員</th></tr><tr><td>青木 研</td><td>出島 敬久</td><td>樋口 裕城</td><td>堀江 哲也</td><td>釜賀 浩平</td></tr><tr><td>川西 諭</td><td>近藤 広紀</td><td>倉田 正充</td><td>來島 愛子</td><td>南橋 尚明</td></tr><tr><td>中里 透</td><td>竹内 明香</td><td>蓬田 守弘</td><td>中村さやか</td><td></td></tr><tr><td>Schlegl Matthias※</td><td colspan="4">※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。</td></tr></table>	教 員					青木 研	出島 敬久	樋口 裕城	堀江 哲也	釜賀 浩平	川西 諭	近藤 広紀	倉田 正充	來島 愛子	南橋 尚明	中里 透	竹内 明香	蓬田 守弘	中村さやか		Schlegl Matthias※	※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。			
教 員																											
青木 研	出島 敬久	樋口 裕城	堀江 哲也	釜賀 浩平																							
川西 諭	近藤 広紀	倉田 正充	來島 愛子	南橋 尚明																							
中里 透	竹内 明香	蓬田 守弘	中村さやか																								
Schlegl Matthias※	※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。																										
日本語の能力を証明する書類（日本語能力試験（N1 合格）、J.TEST 実用日本語検定「A-C レベル試験」のいずれか）のスコア	外国人 志願者のみ	・日本語能力試験（N1）の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」 ・J.TEST 実用日本語検定「A-C レベル試験」（700 点以上）の「成績証明書」または「認定証」 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照 ・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した（取得見込の）者は、日本語の能力を証明する書類提出は免除とする。提出免除希望者は、出願書類チェックリストにその旨を記入すること																									
外国語検定試験（TOEFL®、TOEIC®、IELTS、TEAP のいずれか）のスコア	全員	・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照 ・TOEIC®は L&R のみ必須 ・英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した者は、外国語検定試験のスコアの提出を免除する。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類を提出のこと（学部長等、責任者の署名が必要）。 ・<u>専攻事務室への出願前問い合わせ時に学内進学者免除が適用されることを確認できた者は外国語検定試験のスコア提出を免除する。</u>																									
筆記試験免除申請に関する書類	該当者のみ	・日本経済学教育協会が実施する経済学検定試験「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」（CBT 方式を含む）の成績がランク「A+」以上の場合は、筆記試験を免除する ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・<u>成績通知書または成績証明書を提出すること</u>																									
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ																									
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること																									

(3) 免除申請者の筆記試験受験科目

免除申請種別	免除する科目	筆記試験受験科目
本学卒業見込者に対する筆記試験免除制度 ⇒「学内進学者免除」	専門科目	なし（口述試験のみ）
筆記試験免除制度 ⇒「その他試験免除」	専門科目	なし（口述試験のみ）

※詳細は「(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等」、「(2) 出願に必要な書類」、「(4) Web 出願システム登録時の注意点」を参照すること。免除申請者は印刷した志願票の「免除申請欄」に「学内進学者免除」または「その他試験免除」と入力されているか確認すること。万が一入力し忘れた場合は、赤字で「学内進学者免除」または「その他試験免除」と追記すること。

(4) Web 出願システム登録時の注意点

- ・上記(2) 出願に必要な書類の「筆記試験免除申請に関する書類」により専門科目の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“**その他試験免除**”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に Web 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。
- ・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合（要・専攻事務室への事前問い合わせ）は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“**学内進学者免除**”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に Web 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。
- ・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に2名の教員名（第1希望、第2希望）を必ず入力すること

(5) 試験内容

筆記試験	専門科目 〈選択科目〉	9:30～11:00	・「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「統計学・計量経済学」の3科目から、各2問、計6問が出題され、そのうち4問を試験当日に <u>選択</u> ・解答する問題は、何科目にわたってもかまわない
口述試験		口述試験日の 10:00～	

筆記試験合格発表について 【重要】

選考は、二段階方式により実施します。筆記試験当日に行われる合格発表にて筆記試験の可否を確認し、合格者のみが翌日の口述試験を受験してください。

筆記試験合格発表は筆記試験日の19:00よりマイページにて行います。Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「**可否結果**」からご確認ください。筆記試験合格発表は、発表日から口述試験当日10:00まで確認できます。

※合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合がありますので、ご了承ください。

なお、指定の期間以外には可否結果を確認することはできません。

※可否結果に関する問い合わせには、一切応じません

※マイページの「誤操作」「見間違い」等を理由とした不利益に対し、大学は一切責任を負いません

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士前期) 一般入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後はWeb出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者) 認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者) 認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者) 認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者) 認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書(経済学専攻所定フォーム使用)	全員	☐ 同封
日本語の能力を証明する書類(日本語能力試験(N1 合格)、J.TEST 実用日本語検定「A-C レベル試験」のいずれか)のスコア	外国人 志願者のみ	☐ 同封 ☐ 日本の大学で学位を取得(見込)
外国語検定試験(TOEFL®、TOEIC®、IELTS、TEAP のいずれか)の成績	全員	☐ 同封(TOEIC®、TEAP)※コピー不可 ☐ 実施団体より直送(TOEFL®、TOEIC®) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※直送手配の場合は、TOEFL®は Test Taker Score Report のコピー、TOEIC®は認定書のコピーも同封すること。 ☐ 実施団体より直送(IELTS) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※IELTS は直送手配をした上で、本人用成績証明書のコピーも同封すること。 ☐ 同封無し(英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した) ☐ 同封無し(出願時に学内進学者免除の適用を確認できているため提出しない)
専門科目試験免除申請に関する書類	該当者のみ	☐ 同封
在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	☐ 同封

【注意】出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

- ☐ 専門科目免除申請者は、志願票の「免除申請」欄に「その他試験免除」と表示されているか確認してください。入力し忘れた場合は赤字で志願票に直接記入してください。
- ☐ 学内進学者免除申請者は、志願票の「免除申請」欄に「学内進学者免除」と表示されているか確認してください。入力し忘れた場合は赤字で志願票に直接記入してください。
- ☐ Web 出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。
- ☐ 研究計画書は、「経済学専攻」と書かれた所定用紙を使用していますか？また記入漏れはありませんか？確認してください。
- ☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

■社会人入試（前期）■

（１）入試説明会・出願前の事前連絡等

- ・経済学専攻では例年通り入試説明会を実施しない
- ・出願前の事前連絡は不要

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517／E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

（２）適用基準：日本の大学を卒業した者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が出願時点で通算３年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者

（３）出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考																									
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照																									
最終出身大学 学位取得（見込）証明書	全員	詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照																									
最終出身大学院 学位取得（見込）証明書	該当者のみ	・ 大学院の学歴がある場合のみ ・ 詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照																									
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照																									
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・ 大学院の学歴がある場合のみ ・ 詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照																									
研究計画書	全員	・ 所定用紙（本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載）を使用 ・ 手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内とし、A4 判 4 枚以内に収めること ※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名（第 1 希望、第 2 希望）を選択し、記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。 ・ なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト（https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/）を参照すること <table><tr><th colspan="5">教 員</th></tr><tr><td>青木 研</td><td>出島 敬久</td><td>樋口 裕城</td><td>堀江 哲也</td><td>釜賀 浩平</td></tr><tr><td>川西 諭</td><td>近藤 広紀</td><td>倉田 正充</td><td>來島 愛子</td><td>南橋 尚明</td></tr><tr><td>中里 透</td><td>竹内 明香</td><td>蓬田 守弘</td><td>中村さやか</td><td></td></tr><tr><td>Schlegl Matthias※</td><td colspan="4">※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。</td></tr></table>	教 員					青木 研	出島 敬久	樋口 裕城	堀江 哲也	釜賀 浩平	川西 諭	近藤 広紀	倉田 正充	來島 愛子	南橋 尚明	中里 透	竹内 明香	蓬田 守弘	中村さやか		Schlegl Matthias※	※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。			
教 員																											
青木 研	出島 敬久	樋口 裕城	堀江 哲也	釜賀 浩平																							
川西 諭	近藤 広紀	倉田 正充	來島 愛子	南橋 尚明																							
中里 透	竹内 明香	蓬田 守弘	中村さやか																								
Schlegl Matthias※	※Schlegl 先生は修士論文指導を英語で行う。Schlegl 先生を指導教員に希望する人は英語で研究計画書を提出すること。																										
外国語検定試験（TOEFL®、TOEIC®、IELTS、TEAP のいずれか）のスコア	全員	・ 出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・ 詳細は入試要項（共通） p.10-14 参照 ・ TOEIC®は L&R のみ必須 ・ 英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した者は、外国語検定試験のスコアの提出を免除する。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類を提出のこと（学部長等、責任者の署名が必要）。																									

社会人入試申請書	全員	所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

(4) Web 出願システム登録時の注意点

- ・ Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に WEB 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。
- ・ 指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に 2 名の教員名（第 1 希望、第 2 希望）を必ず入力すること

(5) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う
------	------------------	--------------------------

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士前期) 社会人入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。 訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後は Web 出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書(経済学専攻所定フォーム使用)	全員	☐ 同封
外国語検定試験(TOEFL®、TOEIC®、IELTS、TEAPのいずれか)の成績	全員	☐ 同封(TOEIC®、TEAP)※コピー不可 ☐ 実施団体より直送(TOEFL®、TOEIC®) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※直送手配の場合は、TOEFL®は Test Taker Score Report のコピー、TOEIC®は認定書のコピーも同封すること。 ☐ 実施団体より直送(IELTS) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※IELTS は直送手配をした上で、本人用成績証明書のコピーも同封すること。
社会人入試申請書	全員	☐ 同封
在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	☐ 同封

【注意】 出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

☐ Web 出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。

また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。

☐ 研究計画書は、「経済学専攻」と書かれた所定用紙を使用していますか？また記入漏れはありませんか？確認してください。

☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

(博士後期課程)

出願区分と試験日

博士後期課程		
	一般入試	社会人入試
9月入試	11日(木) 口述試験	実施なし
2月入試	16日(月) 口述試験	実施なし

■一般入試(後期)■ ※9月入試では博士前期課程修了者および2025年9月修了見込者のみ募集

(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等

◎事前連絡： 必須ではない

・経済学専攻では例年通り入試説明会を実施しない

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517 / E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
研究計画書	全員	・書式自由・A4判2枚程度 ・研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの
修士論文の写しまたはそれに相当するもの	全員※	※本学経済学・博士前期課程修了見込者は不要
在留カード表面・のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

(3) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	・修士論文(またはそれに相当するもの)の内容をもとに質疑応答を行うため、その写しを持参すること [海外居住者への特例措置] ・出願時点で海外に居住する(※2月入試においては、これに加えて日本の在留資格を有する)者で、試験日に日本への渡航が難しい場合は口述試験をオンラインで実施する可能性がある ・オンライン口述試験を希望する者は必ず Web 出願開始前までに経済学専攻事務室(g-econom-co@sophia.ac.jp)に連絡すること ・期日までに希望が伝えられていない場合は試験会場での口述試験となる
------	------------------	---

(4) Web 出願システム登録時の注意点

・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に2名の教員名(第1希望、第2希望)を必ず入力すること

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士後期) 一般入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後は Web 出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書	全員	☐ 同封
修士論文の写しまたはそれに相当するもの	全員	☐ 同封
在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	☐ 同封

【注意】出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

☐ Web 出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。

また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。

☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

経済学研究科

経営学専攻

(博士前期課程)

出願区分と試験日

博士前期課程		
	一般入試（二段階方式選考）	社会人入試
9月入試	10日（水）筆記試験（19:00 筆記試験合格発表） 11日（木）口述試験（筆記試験合格者のみ）	11日（木）口述試験
2月入試	15日（日）筆記試験（19:00 筆記試験合格発表） 16日（月）口述試験（筆記試験合格者のみ）	16日（月）口述試験

■一般入試（前期）■

◎二段階方式の選考について： 博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する

(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等

- ・経営学専攻は例年通り入試説明会を実施しません
- ・本学卒業見込者または本学卒業後4年以内の者に対する筆記試験免除制度がある。必ず出願前に詳細・筆記試験免除の可否を専攻事務室に問い合わせること。

【出願前の事前連絡等の問い合わせ先】

専攻事務室 TEL：03-3238-3203

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517／E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
最終出身大学 学位取得（見込）証明書	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得（見込）証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照

研究計画書	全員	・所定用紙（本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載）を使用 ・手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内 ※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から 1 つを選択すること ※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名（第 1 希望、第 2 希望）を選択し、記入すること（会計学の場合は 1 名）。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。 ・なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト（https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/）を参照すること <table><tr><td>研究分野</td><td>教員</td></tr><tr><td>経営学</td><td>細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行</td></tr><tr><td>マーケティング論</td><td>新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平</td></tr><tr><td>会計学</td><td>西澤 茂</td></tr></table>	研究分野	教員	経営学	細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行	マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平	会計学	西澤 茂
研究分野	教員									
経営学	細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行									
マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平									
会計学	西澤 茂									
日本語能力試験（N1）の合格を証明する書類	外国人 志願者のみ	・日本語能力試験（N1）の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照 ・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した（取得見込の）者は、日本語能力試験（N1）の証明書類提出は免除とする。提出免除希望者は、出願書類チェックリストにその旨を記入すること								
外国語検定試験（TOEFL®、TOEIC®、IELTS）のスコア	全員	・TOEFL®（もしくは上智大学の実施する TOEFL® ITP）iBT 79 点以上、TOEIC® L & R 730、IELTS6.5 以上のスコアを証明する書類を提出すること ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照 ・上智大学の実施する TOEFL® ITP の場合は、受験者用スコアレポートの原本、または、その写しに本学入学センターで原本証明を受けたものを提出すること ・英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した者は、外国語検定試験のスコアの提出を免除する。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明した書類を提出のこと（学部長等、責任者の署名が必要） ・<u>専攻事務室への出願前問い合わせ時に学内進学者免除が適用されることを確認できた者は外国語検定試験のスコア提出を免除する</u>								
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ。								
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること								

(3) 免除申請者の筆記試験受験科目

免除申請種別	免除する科目	筆記試験受験科目
本学卒業見込者に対する筆記試験免除 ⇒「学内進学者免除」	専門科目	なし

※詳細は「(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等」、「(2) 出願に必要な書類」、「(4) Web 出願システム登録時の注意点」を参照すること。免除申請者は印刷した志願票の「免除申請欄」に「学内進学者免除」と入力されているか確認すること。万が一入力し忘れた場合は、赤字で「学内進学者免除」と追記すること。

(4) Web 出願システム登録時の注意点

- ・選択科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で、選択する科目を選択すること。(2) 出願に必要な書類の“研究計画書”で選択した研究分野と合わせること。
- ・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合(要・専攻事務室への事前問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“**学内進学者免除**”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に Web 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。
- ・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に2名の教員名(第1希望、第2希望)を必ず入力すること(会計学の場合は1名のみ)

(5) 試験内容

筆記試験	専門科目 〈選択科目〉	9:30～11:00	・経営学、マーケティング論、会計学のうちから1科目を <u>出願時に選択</u> ・研究計画書で選択した研究分野と合わせる
口述試験		口述試験日の 10:00～	

筆記試験合格発表について 【重要】

選考は、二段階方式により実施します。筆記試験当日に行われる合格発表にて筆記試験の可否を確認し、合格者のみが翌日の口述試験を受験してください。

筆記試験合格発表は筆記試験日の19:00よりマイページにて行います。Web出願システムガイダンスからマイページにログインし、「合否結果」からご確認ください。筆記試験合格発表は、発表日から口述試験当日10:00まで確認できます。

※合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合がありますので、ご了承ください。

なお、指定の期間以外には合否結果を確認することはできません。

※合否結果に関する問い合わせには、一切応じません

※マイページの「誤操作」「見間違い」等を理由とした不利益に対し、大学は一切責任を負いません

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士前期) 一般入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後はWeb出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書(経営学専攻所定フォーム使用)	全員	☐ 同封
日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類	外国人 志願者のみ	☐ 同封 ※コピー不可 ☐ 日本の大学で学位を取得(見込)
外国語検定試験 (TOEFL®、TOEIC®、IELTS) のスコア	全員	☐ 同封(上智大学の実施する TOEFL® ITP、TOEIC®) ※コピー不可 ☐ 実施団体より直送(TOEFL®, TOEIC®) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※直送手配の場合は、TOEFL®は Test Taker Score Report のコピー、TOEIC®は認定書のコピーも同封すること。 ☐ 実施団体より直送(IELTS) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※IELTSは直送手配をした上で、本人用成績証明書のコピーも同封すること。 ☐ 同封なし(英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した) ☐ 同封なし(出願時に学内進学者免除の適用を確認できているため提出しない)
在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍 の志願者のみ	☐ 同封

【注意】出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

- ☐ 学内進学者免除申請者は、志願票の「免除申請」欄に「学内進学者免除」と表示されているか確認してください。入力し忘れた場合は赤字で志願票に直接記入してください。
- ☐ Web出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。
- ☐ 研究計画書は、「経営学専攻」と書かれた所定用紙を使用していますか？また記入漏れはありませんか？確認してください。
- ☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

■社会人入試（前期）■

（１）入試説明会・出願前の事前連絡等

- ・経営学専攻は例年通り入試説明会を実施しません
- ・必ず出願前に適用可否を 9 月入試は 5 月 30 日まで、2 月入試は 10 月 24 日までに専攻事務室に問い合わせること。適用が認められなかった者は一般入試枠での出願・受験となる。

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517／E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

（２）適用基準：日本の大学を卒業した者もしくはそれに準ずる資格を有する者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が出願時点で通算 3 年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者

（３）出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考								
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照								
最終出身大学 学位取得（見込）証明書	全員	詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照								
最終出身大学院 学位取得（見込）証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照								
出身大学成績証明書	全員	・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照								
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項（共通）p.10-14 参照								
研究計画書	全員	・所定用紙（本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載）を使用 ・手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内。研究計画書の作成にあたっては、研究したいテーマ、研究目的、これまでの学習状況、研究の進め方、想定できる研究成果等を詳しく記入すること ※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から 1 つを選択すること ※「指導教員」欄は、下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名（第 1 希望、第 2 希望）を選択し、記入すること（会計学の場合は 1 名）。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。 ・なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト（https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/）を参照すること <table><tr><th>研究分野</th><th>教員</th></tr><tr><td>経営学</td><td>細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行</td></tr><tr><td>マーケティング論</td><td>新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平</td></tr><tr><td>会計学</td><td>西澤 茂</td></tr></table>	研究分野	教員	経営学	細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行	マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平	会計学	西澤 茂
研究分野	教員									
経営学	細萱 伸子、石井 昌宏、竹之内 秀行									
マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉谷 陽子、 外川 拓、大竹 恒平									
会計学	西澤 茂									

社会人入試申請書	全員	所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載
推薦者 2 名による推薦状 各 1 通	全員	・書式自由・日本語または英語 ・出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)、提出の際は、推薦状作成者による厳封の上、封筒表に「意見書在中」と記載があること ・詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

(4) Web 出願システム登録時の注意点

・Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に Web 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。

・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に 2 名の教員名(第 1 希望、第 2 希望)を必ず入力すること

(5) 試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00～	研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う
------	------------------	--------------------------

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士前期) 社会人入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後は Web 出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書(経営学専攻所 定フォーム使用)	全員	☐ 同封
社会人入試申請書	全員	☐ 同封
推薦者 2 名による推薦状 各 1 通	全員	①推薦者氏名: _____ ☐ 同封 ☐ 推薦者より直送 ②推薦者氏名: _____ ☐ 同封 ☐ 推薦者より直送
在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する 外国籍の志願者 のみ	☐ 同封

【注意】 出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

☐ Web 出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。

☐ 研究計画書は、「経営学専攻」と書かれた所定用紙を使用していますか？また記入漏れはありませんか？確認してください。

☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

(博士後期課程)

出願区分と試験日

博士後期課程		
	一般入試	社会人入試
9月入試	実施なし	実施なし
2月入試	15日(日)筆記試験・口述試験	実施なし

■一般入試(後期)■

(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等

・経営学専攻は例年通り入試説明会を実施しません

◎事前連絡： 必須ではない(下記の筆記試験免除申請者を除く)

・本学経済学研究科博士前期課程修了(見込)者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については専攻事務室に問い合わせること。

【出願前の事前連絡等の問い合わせ先】

専攻事務室 TEL：03-3238-3203

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL：03-3238-3517／E-mail：admission-g-co@sophia.ac.jp

(2) 出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通) p.10-14 参照
研究計画書	全員	・A4判2枚程度 ・研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの ・希望指導教員については経営学専攻(博士前期)入試要項に準じ2名を選択、記入すること
修士論文の写しもしくはそれに相当するもの	全員※	※本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

(3) 免除申請者の受験科目

免除申請種別	免除する科目	筆記試験受験科目
本学経済学研究科博士前期課程修了（見込）者筆記試験免除 ⇒「学内進学者免除」	専門科目（選択科目）	なし

※詳細は「(1) 入試説明会・出願前の事前連絡等」、「(4) Web 出願システム登録時の注意点」を参照すること

免除申請者は印刷した志願票の「免除申請欄」に「学内進学者免除」と入力されているか確認すること。万が一入力し忘れた場合は、赤字で「学内進学者免除」と追記すること。

(4) Web 出願システム登録時の注意点

- ・専門科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で選択する科目を選択すること
- ・本学経済学研究科博士前期課程修了（見込）者が筆記試験の免除を申請する場合（要・事前の専攻事務室問い合わせ）は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“**学内進学者免除**”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請が認められた場合は、受験票にその旨記載される。申請が認められなかった場合は、受験票公開日に Web 出願時に登録したメールアドレス宛にその旨通知するので確認すること。
- ・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に 2 名の教員名（第 1 希望、第 2 希望）を必ず入力すること

(5) 試験内容

筆記試験	専門科目 <選択科目>	9：30～11：00	経営学、会計学、マーケティング論のうちから 1 科目を <u>出願時に選択</u>
口述試験		11：30～	

※特に記載がない場合は、辞書の持込は不可とする

辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士後期) 一般入試

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	☐ 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後はWeb出願システム上で志願票の入力ができません。高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	全員	☐ 同封 ☐ 出身大学より直送 ☐ (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
研究計画書	全員	☐ 同封
修士論文の写しまたはそれに相当するもの	全員	☐ 同封
在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ	☐ 同封

【注意】出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

☐ 学内進学者免除申請者は、志願票の「免除申請」欄に「学内進学者免除」と表示されているか確認してください。入力し忘れた場合は赤字で志願票に直接記入してください。

☐ Web出願システム入力画面の「指導教員」は入力しましたか？入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。
また指導希望教員の研究分野は、自らが希望する研究分野と一致させてください。

☐ 志願票と研究計画書に記載している「指導教員」は一致していますか？異なっている場合は一致させてください。

以下、連絡事項があれば記入してください。